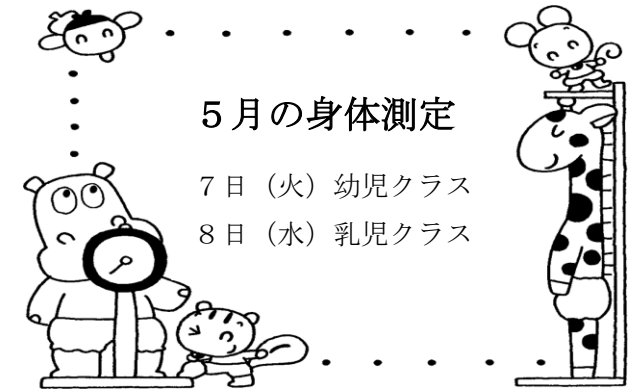




# ほけんだより

令和元年度 5月  
あゆみ保育園  
園長 江郷 勝哉  
看護師 高瀬 浩子



## 5月の身体測定

7日(火) 幼児クラス  
8日(水) 乳児クラス

若葉を渡る風が、さわやかな季節を運んでくれています。あゆみ保育園では、鯉のぼりが天高く泳ぎ、お子様はみんな、「子どもの日」を楽しみにしています！

今年のゴールデンウィークは「10連休」のご家庭も多いのではないのでしょうか。楽しいことが沢山ありますが、お休みの後は、沢山遊んだ分体調を崩してしまうことがよくあります。疲れが溜まらないように、お子さんの体調に気を配っていきましょう。

### <先月の感染症

(3月20日～4月20日)>

突発性発疹 乳児 1名  
感染性胃腸炎 乳児 7名 幼児 6名  
ロタウィルス 乳児 1名  
RS ウィルス 乳児 1名

\*4月半ばから、新入園児さんを中心に感染症が流行しました。



### <～5月は幼児クラスを対象に

#### 「排泄の自立について」の保健指導を行います～>

りす・うさぎ・きりんの各年齢に別れて、トイレの使い方や、トイレットペーパーの巻き方などを練習します。各年齢ごとに「めやす」があります。保育園でも指導していきますが、お家でも、取り組むようにご協力お願いいたします。特に排便に関しては保育園で指導する機会が少ないので、お家での取り組みが大事です。

#### <排泄の自立について…めやす>

●「りすさん」…自分でトイレットペーパーを巻く練習をしていく。

うんちは、自分では、まだきれいに拭けないため、大人がきれいに拭いてあげる。男の子は、立っておしっこが出来るようになる。

●「うさぎさん」…最初は自分でお尻を拭き、最後の仕上げ拭きを、大人がする。

●「きりんさん」…全部、自分でおしりをきれいに拭くことが出来るようになる。

★ ～「めやす」を目標にして、家庭でもお子様と一緒に取り組んでいきましょう～

### <<お子様の食物アレルギー症状の確認について(お願い)>>

過去に特定の食材を食べて、じん麻疹や顔の腫れ、目のかゆみ、息苦しさ、口の中やのどがヒリヒリ、イガイガした等の症状が出たことはありませんか。また、そのような症状があっても重傷でないと思われる場合は、医療機関への受診はせず、保育園への申し出をしないことが多いと思います。しかし、保育園の給食で初めて食べた食物に対してアレルギー症状が出てしまったり、保護者からアレルギー対応の申し出がなかった園児から、給食において突然アレルギー症状が発生したというような事例もあるようです。あゆみ保育園では、保護者と園が協力して、お子様に安全でおいしい給食を提供できるように取り組んでいきたいと思っておりますので、下記のとおりご協力をお願いいたします。

### <<保護者の皆様にしていただきたいこと>>

- ① 過去に、ある食材を食べて、じん麻疹や顔の腫れ、目のかゆみ、息苦しさ、口の中やのどがヒリヒリ、イガイガした等の症状(症状の軽重に関わらず)が出たことがあるかどうか確認して下さい(特に、その後未摂取の場合、または現在も摂取時に症状がでる場合)。
  - ② 思い当たる症状がある場合は、食物アレルギーの可能性があるので、医療機関の受診をお願いします。
  - ③ 医療機関を受診した結果、給食において除去が必要との診断がでた場合は、園にお知らせ下さい。
  - ④ 保護者と園で連携をとりながら、アレルギーの対応をしていきます。
    - ※ 給食に出ないと思われる食品についても同様の対応をお願いします。
    - ※ 新たに、食材を食べてアレルギー症状が現れた場合、年度途中であっても同様の対応をお願いします。
- 上記のようなアレルギー症状がないお子様に関しても、保育園で提供されている食材の中で、食べたことがない食品がありましたら食べてみるようお願いいたします。

### <食物アレルギーとは・・・>

一般には特定の食物を摂取することによって、皮膚や呼吸器・消化器あるいは全身に生じるアレルギー反応です。原因食物は多岐にわたり、アレルギー症状も、じん麻疹のようなものからアナフィラキシーショックのように命に関わる重い症状までさまざまです。また、年齢とともに軽くなるものもありますが、逆に年齢を重ねてから現れるものもあります。そのため、給食で初めて食べた食物で、アレルギー症状が出るケースもあります。アレルギー症状を防ぐためには、原因となる食物を摂取しないことが唯一の方法ですが、万が一症状が出た場合は、速やかに適切な対応を行うことが重要です。したがって、園では、お子様の食物アレルギー状況を把握し、適切な対応をしたいと思っておりますのでご協力お願いいたします。

### <食物アレルギーを起こしやすい食品とは・・・>

・鶏卵・小麦・牛乳・乳製品・そば・ピーナッツ・大豆・ゴマ・ナッツ類・甲殻類(エビ、カニ)・軟体類(イカ、タコ)・貝類・魚卵・魚類・肉類・果物類(キウイ、バナナ、メロンなど)

### <あゆみ保育園では、以下の食品は提供していません>

・そば・ピーナッツ・アーモンド・甲殻類(エビ、カニ)・魚卵(たらこ、ししゃも、わかさぎ)・キウイ・メロン